

## 平成 24 年度 M I E 職員力 アワード※ 募集要領 (案)

### 1 目的

一 県民に成果を届ける、職員の人材育成一

意欲的で、成果の著しい改善・改革活動のプロセスなどを共有することにより、改善手法等を学び、水平展開につなげる。また、そうした改善・改革の取組を表彰することで、職員の意欲を高め、自ら変革していく組織風土づくりを進める。

### 2 募集対象者

職員グループ

(部局、課、グループ内の活動のほか、WGや職員有志による活動など広く対象とする。)

### 3 募集対象取組、募集部門

募集取組は、より良い組織とするための創意工夫なども含む「みえ県民力ビジョン」の実現を達成するためのあらゆる活動を対象とし、以下の5つの部門とする。なお、取組が複数の部門にまたがる場合は、主な部門を1つ選択するものとする。

#### 【協創推進部門】

県民と「協創」の取組を進めている活動を対象とする部門

例 団体や地域住民などと連携したり、市町とコラボレーションしたりする等、多様な主体と連携・協働・創造を高める取組

#### 【職員力向上部門】

意欲・能力等の職員力の向上に取り組んでいる活動を対象とする部門

例 職員が意欲的に行動できる職場環境づくりの取組や、業務を効率的・効果的に進めるための人材育成の取組

#### 【効率化推進部門】

業務などの省力化や効率化に取り組んでいる活動を対象とする部門

例 コスト、業務の手間、時間外勤務の削減などの効率化につながる業務プロセス改善の取組

#### 【成果向上部門】

実施効果の向上等の成果向上に取り組んでいる活動を対象とする部門

例 施策の目標達成や高い事業成果につながった効果的な業務プロセス改善の取組

#### 【自由テーマ部門】

上記の部門に該当しない自由なテーマの活動を対象とする部門

例 県民や地域からの信頼を高める社会貢献活動の取組

例 業務を通じた環境負荷の低減や環境創造につなげる取組

例 県民生活や県政運営に重大な影響を与える危機発生時の対応や未然防止対策などの取組

例 県民の信頼を失う不注意によるミス等を無くすための取組

### 4 賞の種類と審査・選定

新規採用職員（発表会の運営担当以外）、部局内の改善・改革の推進を担当する職員、政策創造員、職員の中から公募する職員などで構成する審査員（200名程度）が、「審査の視点」ごとに4段階の評価を行い、各部門賞、奨励賞を選定する。

(審査の視点)

着眼点	多角的な目線で課題解決に向けた分析・検討を行い、取り組んだ着眼点のよい取組であるか。
成果	成果とは何か（成果目標）を意識しながら、実際に成果（結果）が出ている取組であるか。
現場重視	現場体験から得られた知恵や経験を職場で共有、活用、展開している取組であるか。

チームワーク	職員間のコミュニケーションを活発にし、県庁全体としての組織力を高めていく取組であるか。
取組姿勢	「変えてもいいこと」「変えなくてはいけないこと」の変革に向けて、果敢に挑戦している取組であるか、または、地道に粘り強く継続的に取り組んでいる取組であるか。

名称	選定方法
各部門賞 (全部門で8程度)	全審査員の評価点を集計し、上位30取組の内、各部門の上位1取組を「協創推進部門賞」などの部門賞として選定。また、上記以外の評点の高かった取組から3つを該当する部門賞として選定
奨励賞 (22程度)	全審査員の評価点を集計し、上位30取組の内、各部門賞として選定されなかったが評価の高い取組を「奨励賞」として選定

さらに、各部門賞に選定された受賞取組(8程度)の中から、MIE職員力アワード発表会の当日に次の賞を選定・授与する。(ただし、「職員セレクト賞」は事前に選定のための職員投票を実施)

名称	選定方法
グランプリ(1)	発表会の当日、知事・副知事の審査により選定
職員セレクト賞(1)	事前にアンケートシステム「きくすけ」による職員投票を実施して選定
来場者セレクト賞(1)	発表会の当日、県職員以外の来場者の投票により選定

( )内の値は選定数

## 5 表彰

平成25年2月1日(金)に開催する「平成24年度MIE職員力アワード発表会」にて、知事より各賞を授与し表彰する。

「各部門賞」には賞状と副賞(図書カード)を贈り、「グランプリ」にはトロフィー、「職員セレクト賞」及び「来場者セレクト賞」には記念楯を贈る。

また、「グランプリ」を受賞したグループは全国都市改善改革実践事例発表会(平成25年3月にさいたま市で開催)で本県の代表取組として発表することとする。

## 6 実施スケジュール

H24.11.12(月)～ H24.12.26(水)17:15	【募集】応募取組の内容、添付資料は簡易データベースシステム「D*BOX」を用いて共有する。
H24.12.27(木) ～H25.1.14(月)	【審査】新規採用職員(発表会の運営担当以外)、部局内の改善・改革の推進を担当する職員、政策創造員、職員の中から公募する職員などが審査を行い、各部門賞、奨励賞を決定する。
H25.1.16(水) ～H25.1.23(水)	【職員投票】各部門賞の中から「職員セレクト賞」を選定するため、アンケートシステム「きくすけ」を用いた職員投票を実施する。
H25.2.1(金)	【MIE職員力アワード発表会】於：県庁講堂 発表会では「各部門賞」の受賞グループが取組内容を発表する。また、当日の発表をもとに、県職員以外の来場者の投票により「来場者セレクト賞」を、知事・副知事の審査により「グランプリ」をそれぞれ決定し、表彰式を行う。

## 7 応募方法

D\*BOX に直接入力する。(↓下記のURLから応募できます。)

<http://ss110035/Dbox/view/index.asp?INFO=TVN3eE1EQXNhekEwTURBeU1BPT0%3D>

※ 応募の際の注意事項

- (1) 入力の際には、**読みやすく、簡潔な表現**を心がけてください。なお、データベースに入力したものは、詳細画面を印刷プレビュー表示した際に、A4で1ページに収まるよう努めてください。なお、1ページに収まらない場合、希望する審査員に配布する「全応募取組の概要版」(審査用参考資料)に2ページ以降は印刷されませんので、ご注意ください。(↓下記のURLから確認してください。)

<http://ss110035/Dbox/view/index.asp?INFO=T1N3eE1EQXNhekEwTURBeU1BPT0%3D>

- (2) 複数の所属にまたがる取組については、まとめて1件の応募としてください。

## 8 その他

「各部門賞」、「奨励賞」を受賞した取組は、事務局より、全国知事会HPの「先進政策バンク」に掲載します。

(参考 <http://www.seisaku.nga.gr.jp/>)

※ 「アワード」とは「賞」の意味です。

問合せ先：総務部行財政改革推進課 (TEL059-224-2231)  
加藤(PHS5256)・梅村 (PHS5226)

## ■MIE 職員力 アワードにかかるスケジュール(案)

